

建設通信新聞

発行所 日刊建設通信新聞社
〒101-0054
東京都千代田区神田錦町3-13-7
電話(03)3259-8711
FAX(03)3259-8730
©日刊建設通信新聞社 2018

働き方改革を継続

ICT見学、炊き出し訓練も

なでしこBC連携パトロール

建設企業同士が相互に協力し合うネットワーク「なでしこBC連携」は13日、徳島県内で「2018年度第2回なでしこBC連携パトロール」を開催した。主催した北岡組の北岡眞文社長は冒頭で「企業単独ではまだ非力な面もあるが、こいつした連携の継続により、働き方改革などを推進していかたい」とあいさつした。

当日は美馬市にある徳島県立西部防災館に集合。新規加

入社の協定式の後、徳島大環境防災センターの湯浅恭史助教が「実効性あるBCP」、四

国地方整備局徳島河川国道事務所吉野川貢光出張所の明比貢所長が「働き方改革・生産性



あいさつする北岡社長

向上的取り組みについて」をテーマにそれぞれ講演した。この後、ICTの最新事情として、北岡組の担当者が施工が進む三庄地区環境整備工事(舗装工事)について説明、重機マーカー担当者が施工重

携を図る組織「なでしこBC連携グループ」を設立したことを契機に、四国地方整備局徳島河川国道事務所とともに取り組んでいる。

メンバーは、徳島県の井上組、福井組、大竹組、龜井組、

機を紹介したほか、けんせつ体幹体操を体験した。

この後、場所を隣接する四

岡山県の奥野組、天野産業、国三郎の郷に移して炊き出し訓練を行った。午後からは東みよし町にある三庄地区環境整備工事の現場パトロールと

ITC施工の見学(写真)、加茂第二堤防護岸工事の現場を巡視し、終了後は西部防災館に戻って講評などを行った。

なでしこパトロールは、井

上組が女性活用を図る取り組

みの一環としてスタート。

その後、賛同企業と災害時の連

携を図る組織「なでしこBC

吉岡組、エス・ビー・シー、和歌山県の丸山組、NAO企

画で、今回は徳島県の北島組

と三木組、フジみらい、高知

県の福留開発と山本建設も参

加した。